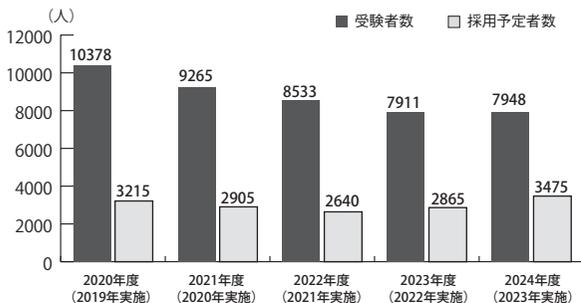


東京都

面積	2,200 km ²
人口	14,177,173人
都の花	ソメイヨシノ
都の木	イチヨウ
都の鳥	ユリカモメ

求める教員像	<p>1 教育に対する熱意と使命感を持つ教師 ・子供に対する深い愛情 ・教育者としての責任感と誇り ・高い倫理観と多様性に配慮した人権意識</p> <p>2 豊かな人間性と思いやりのある教師 ・温かい心, 柔軟な発想や思想, 創造性 ・幅広いコミュニケーション能力</p> <p>3 子供のよさや可能性を引き出し伸ばすことができる教師 ・常に学び続ける意欲 ・一人一人のよさや可能性を見抜く力 ・教科等に関する高い指導力</p> <p>4 組織人として積極的に協働し互いに高め合う教師 ・経営参画への意欲, 協働性 ・高い志とチャレンジ精神 ・自他の安全を守る危機管理能力</p>
出願期間	公開日 3月22日(金) 電子申請 4月1日(月) 10:00~5月8日(水) 18:00
試験日程	<p>1次試験 試験日 7月7日(日) 合格発表日 8月5日(月)</p> <p>2次試験 試験日 面接:8月17日(土)~19日(月)の指定した1日 実技:8月25日(日) 合格発表日 9月30日(月)</p>
年齢制限	昭和60年4月2日以降に生まれた者。ただし、特例選考対象者は昭和39年4月2日以降に生まれた者
募集教科	<p>[小] 小学校全科, 小学校全科(英語コース) [中高] 国語, 社会(地理歴史), 社会(公民), 数学, 理科(物理, 化学, 生物), 英語, 音楽, 美術 [小中] 理科, 音楽, 美術(図画工作) [小中高] 家庭, 家庭(調理), 保健体育 [中] 技術 [高] 情報, 商業, 工業(機械系, 電気系, 建築系, 工芸系), 農業(園芸系, 食品系, 畜産系, 造園系), 福祉, 水産, 水産(航海) [特] (小)(中)技術(中高)国語, 社会, 数学, 理科, 英語, 保健体育(小中高)音楽, 美術, 家庭(理療)(自立活動)聴覚障害, 肢体不自由 [養]</p>
特記事項	<p>■特例選考 ①国公立の正規任用教員 1次の教職を免除。②東京都公立学校の正規任用教員経験者 1次の教職を免除。③(カムバック採用) 1次を免除。④国公立の臨時的任用教員等経験者 1次の教職を免除。⑤令和6年度名簿登載者, 令和5年度名簿登載者, 令和6年度期限付任用教員名簿登載者 1次を免除。⑥社会人経験者 免許を保有しない者の受験制度あり。⑦スポーツ・文化・芸術分野で優秀な実績を有する者 1次の教職を免除。■特別選考 (1)東京教師養成塾生を対象とした特別選考 [小・特] 志願者で令和5年11月開講塾生は, 1次を免除。実技は[特](英語) 志願者のみ。(2)国際貢献活動経験者特別選考 ①青年海外協力隊等経験者 規定の要件を満たす者は, 1次の教職を免除。②在外教育施設等経験者 [小] 志願者で規定の要件を満たす者は, 1次の教職を免除。■大学推薦 1次の教職を免除。■大学3年生前倒し選考 現在大学3年生等で規定の要件を満たす者は, 1次の教職・専門を前倒し受験可能。■3年生前倒し通過者選考 令和5年度実施の前倒し選考通過者は, 1次の教職・専門を免除。■キャリア採用選考 過去に正規任用教員として一定のキャリアを有する教員経験者を, 採用時に「主任教諭」として任用。選考区分ごとの試験科目に加え, キャリア論文選考(別日程)がある。</p>

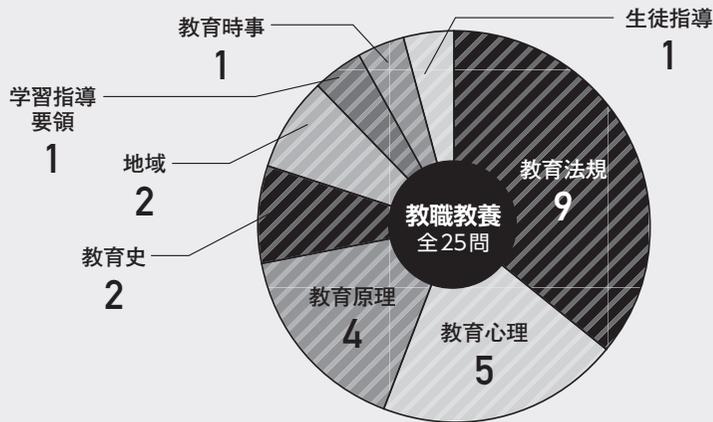
▼受験者数等推移



▼令和4年度 問題行動調査でのいじめの認知件数と不登校児童・生徒数

	小学校	中学校	高等学校
いじめ(件)	59,861	7,151	202
不登校(人)	10,911	18,335	5,568

2025年度(2024年実施)筆記試験DATA



*「地域」には「教育時事」も含まれる。

- ▶ 教育時事で必出の東京ご当地問題
- ▶ 法規は地教行法, 地方公務員法(服務), 学校教育法等
- ▶ 教育心理で要注意の発達理論

東京都では毎年、五択形式で教職教養のほぼ全ての分野からまんべんなく出題されており、こうした傾向は今年度も同じであった。

学習指導要領は幅広い領域から出題されており、今年度は学習指導要領の改訂に関する問題が出題された。

教育原理(学習指導法, 特別支援教育, 人権教育, キャリア教育等)のうち、学習指導法ではティーム・ティーチングやモジュール等に関する問題が出題された。特別支援教育では「障害のある子供の教育支援の手引」(2021年)で示された障害を問う問題がみられた。人権教育では人権に関わる宣言や規約の変遷を問う問題が出題された。キャリア教育では「キャリア教育の手引き」(2023年)に関する問題が出題されている。

生徒指導は幅広い領域から出題されており、今年度は改訂版「生徒指導提要」(2022年)から生徒指導の4層の理解を問う問題がみられた。

教育時事では東京都の教育事情が必出であり、今年度は「使命を全うする！」(2024年)が出題され

た。また、国レベルでは「令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果」(2023年)が出題された。

教育法規では、必出の地方教育行政の組織及び運営に関する法律, 地方公務員法(服務), 頻出の教育基本法, 学校教育法及び同法施行規則, 学校保健安全法施行規則が出題された。このほか、児童虐待防止法の理解を問う問題等もみられた。

教育心理では心理療法(行動療法, ゲシュタルト療法, 遊戯療法等), 発達(シュテルン, ヴィゴツキー, ボウルビィ, ハヴィガースト等), 心理検査(ロールシャッハ・テスト, P-Fスタディ等), 教育評価(個人内評価, 形成的評価, 総括的評価等)についての問題がみられた。重要人物・理論を幅広く押さえることが必要である。

教育史では例年、西洋・日本を問わずさまざまな時代の人物名とその思想上の特色の理解が問われている。今年度、西洋教育史ではコメニウスやルソー, ヘルバルト等が出題されたが、日本教育史では近代教育法制史に関する問題が出題されている。